

生 — 奉仕精神を旺盛にする
 活 — 人の立場を深く理解する
 信 — 物を大切に
 条 — 礼儀作法を実践する

頑 張 れ 自 分

第55回入学式

4月9日は、新入生433名を迎えての、第55回入学式でした。開式の後、国歌斉唱・入学許可・学校長式辞・理事長祝辞・来賓の園田文徳会会長挨拶・来賓紹介・祝詞祝電披露・中越くん(4J文徳中)の新入生宣誓で式は終了しました。



入学式-学校長式辞

閉式後は、保護者代表挨拶・校歌紹介・職員紹介が行われ、新入生は教室へ移動しました。保護者に対しては生徒指導部・学年主任からの連絡とJTBより修学旅行についての説明が行われました。各教室での学級開きが行われた後は、教科書購入と体操服や定期券を受け取りこの日の日程は終了しました。



入学式-新入生宣誓

「校名である『文徳』の『文』は学問、『徳』は真つ直ぐな心という意味があります。また、校歌の一説には『英知を磨いてたゆまず励む』『真理を求めてひたすら進む』未来を見つめて日本を興す」と書かれています。いずれも、学問によって自らを教化し、人を感化できるような豊かな人間性を培ってほしいという願いが込められています。私たち教職員は、『叶えます 貴方の夢』『鍛えます 体・徳・智』を合言葉にして、みなさんを日本一『あたまたの良いい子』に育てたいと思っています。それは勉強ができるから頭が良いと言っているのではありません。『あは、明るい挨拶のできる人、温かい言葉のある人。』『たは、正しい体力と確かな学力のある人。』『まは、まっすぐな心で前向きに行

今 後 の 予 定

- 4月
- 20日 県内企業訪問強化期間(27日まで) 1年団体演技(午後)
 - 21日 検尿1次 団体演技・応援練習(午後) 40分5限授業
 - 22日 自転車安全点検(ステッカー配付)
 - 24日 団体演技(午前)・応援練習(午後) 《25・27日》
 - 28日 予行練習・準備設営
 - 29日 体育大会
 - 30日 4/29の代休

- 5月
- 1日 4/25の代休
 - 2日 特別休業日
 - 6日 3年河合マーク
 - 7日 定期券検査 3年第1回就職ガイダンス 3年公務員強化指導
 - 11日 1年J・SS・ST 課外開始 3年就職・公務員模試
 - 12日 検尿2次
 - 13日 頭髪・服装検査(学年・クラス) 耳鼻科検診(1年)
 - 14日 眼科検診(3年)
 - 16日 文徳会総会(2限授業) 奨学生認定式 天草支部会
 - 17日 学校交通安全日(590回)
 - 18日 2・3年FT 課外開始 3年一般職業適性検査 クレペリン検査
 - 19日 内科検診(3年)
- ※変更になる場合があります。



入学式-クラス開き

動できる人。これが文徳学園で育てたい『あたまた』です。そこで『あたまた』を良くするために心がけてほしいことを二つ話します。一つめは、近道をせず、失敗しても良いから何事も勇気をもって挑戦するということです。人生は苦勞して初めて思い出や喜びがあります。自分が頑張った分だけ自分の人生が華やいだ幸せに満ち溢れたものになります。みなさんは、この文徳高校で様々な困難に直面することでしょう。しかし、その困難に立ち向かうことが思い出や成長の糧となるのです。みなさんの中には、本校が第一志望でなかった人もいるでしょうが、自暴自棄になったり、後ろ向きになつて近道を探そうとは避けてください。みなさんと同じ公立高校不合格という失意をバネにして気持ちを切り替えて新たな目

標に向かって立ち向かった先輩が沢山います。今年も東京大学・大阪大学・熊本大学医学部医学科への合格をはじめ、上場企業への就職などの大願を成就しました。個人の適性は初めから備わっているのではなく、行動し体験する中で才能や特技に気づくものです。大切なことは失敗しないことではなく、自らの意思で何かを始め継続することです。5年先、10年先に世間から必要とされる人材に成長してください。二つめは、規律ある行動をとるということです。集団生活を営む上で、私たちはひとりひとりの自由や幸せを實施するために規律を作り、それを守ることは人類が作り出した知恵なのです。時間を守る。さわやかな声で挨拶をする。物を大切に扱う。人をいじめない。これらは学力や能力に関係なく誰にでも簡単にできることです。また本校では携帯電話の校内持ち込みを禁止しています。メールより人と人との触れ合いの中から自他の成長を学んでほしいからです。一人一人が規律を守り、品性を備えた行動をすることで、学校全体に文化の香りが生まれてきます。ありがとう、ごめんなさいが自然と出るようになったとき、周りから信頼される人間になれるのです。自分の行動を律し、自立した人間を目指して集団生活を送ってください。みなさんはこれからの3年間で大きく変身してほしいと思います。文徳高校は人生を

生き抜く体力・気力・学力を身につける道場です。学校は勉強することと同時に、様々な活動を通して友達を作り、互いに切磋琢磨しながら長い人生を支えあう強い絆の友情が生まれることを期待します。具体的な目標を設定し、頑張れ自分と自らを励ましながら自分の能力に磨きをかけてほしいと思います。日本一元気な学校、夢と希望に溢れる学園を目指してみんなで頑張りましょう。

実 習 棟 竣 工 式

3月30日に、関係各位にお集まりいただき、実習棟の竣工式が行われました。開式・修祓降神の儀・献饌・祝詞奏上・玉串奉奠・撤饌・昇神の儀・閉式・神酒拝戴と、神事は滞りなく進められました。実習棟には家庭科と理工科の実習教室が作られました。新年度から生徒は、新しい教室で学ぶことで、教育効果が一層高まることと思います。



実習棟竣工式

対 面 式 ・ 部 活 動 紹 介

4月10日に、対面式と部活動紹介が行われました。対面式では、生徒会役員と生徒会各委員長の紹介の後、生徒会長の福田さん(3SI熊大附属中)の歓迎の言葉に続き、新入生を代表して中越くん(4J文徳中)が挨拶しました。その後、部活動紹介が行われ、各部の趣向を凝らした紹介に、新入生も入学早々の緊張感が



部活動紹介

新 入 生 研 修

4月13日から15日まで、新入生研修が行われました。13日は、研修の注意と挨拶・規律・着座の練習やメモの取り方の指導。学校長講話。校歌練習。校内案内。午後からは団体訓練の後、各ホームルームで、クラス方針の説明、掃除分担が決められました。14日は、学年主任からの学年方針の説明。進路指導部と教務部からの説明や運営方針。県警からおいでいただき、少年非行とネット犯罪の現状の説明と注意点。生徒指導部から服装規定などの校則の説明と生活安全指導。午後からは、グラウンドを含めた校内の案内が行われました。

15日は、各コースの説明。交通安全ルールと自転車のマナー。各ホームルームでの自己紹介やクラス目標決め、クラスの委員や係決めと体育大会の選手決めが行われました。午後からは、レクリエーションでミバレー大会が開かれて研修は終了しました。この3日間で、新入生は文徳生としての基本を身に付けてくれたものと思います。



新入生研修-校内案内

生 - 奉仕精神を旺盛にする
活 - 人の立場を深く理解する
信 - 物を大切に
条 - 礼儀作法を実践する

文徳点描

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市西区池田 4-22-2 文徳高等学校
Tel096-354-6416 FAX096-359-2373
文徳学園通信 入試広報部
2017年4月20発行 第365号

淵徳会入会式

4月13日に、本校の同窓会組織である淵徳会の入会式が行われました。最初に淵徳会の沿革がDVDで紹介され、笹田会長(昭和44年電子科卒)の挨拶と学校長からの挨拶がありました。その後、中央自動車学校勤務の川北氏昭和59年3月卒)による、卒業生からの激励が行われ、淵徳会役員紹介と諸連絡で会は終了しました。



淵徳会入会式-会長挨拶

卒業生からの激励の要旨を紹介しました。「自動車学校では、教習指導員試験を受けなければなりません。私は出来が悪く怒られてばかりでした。怒られるので仕事を辞める人もいました。私は自分で出来が悪いと思っていたため、人一倍勉強しました。同じことを何度も繰り返している、ある時頭にスーと入ってきます。みなさんも早くから日々の勉強を頑張れば、必ず道は拓けます。みなさんの心に留めておいてほしいことがあります。『おいあくま』という言葉です。『おほ、怒るなです。一呼吸おほくことを覚えてください。』『い』は、いばるなです。調子に乗ってはいけません。上から目線はいけません。『あは』は、あせるなです。あせると失敗し

部活動等結果

ヨネックス杯優勝

3月22日に、運動公園で行われた硬式テニスの「2015年ヨネックス杯」で、甲斐くん(2F4 西合志南中)が熊本県ジュニアチャンピオンとなりました。

ルーデンステニス選手権3位

4月1日に、RKK ルーデンステニスコートで行われた「2015 春季ルーデンスジュニアダブルステニス選手権」で、池原くん(3JS1 富合中)が3位という成績を残しました。

ソフトテニス八代大会1・2・3位

4月12日に、八代コミュニティ広場テニス場で行われた「県下高校選手権ソフトテニス八代大会」で、ディマウロファビオ海くん(2T1 宇土鶴城中)・光井くん(2T1 宇土鶴城中)ペアが1位、長野くん(2F5 天草中)・江崎くん(2T1 中央中)ペアが2位、上野くん(1F4 宇土鶴城中)・森くん(1F4 出水中)ペアが3位と、上位を独占しました。

空手道市内大会2位

4月12日に、熊本商業高校体育館で行われた「平成27年度熊本市高等学校空手道競技大会」で、本校は決勝まで進出しマリスト学園高校と対戦しました。1勝1敗3分の同点となり、ポイント差で惜しくも2位となりました。

メンバーは次の6名です。

- 松谷くん(3T3 下城南中) 村田くん(3T3 益城中)
- 松本くん(3T2 益城中) 松本くん(3F4 玉名中)
- 佐藤くん(2T2 佐敷中) 福本くん(2T2 七城中)
- 松本くん(2T2 湖東中)

国体一次予選テニス競技県予選会3位他

3月7日から29日まで、県民総合運動公園等でおこなわれた「平成27年度国体一次予選テニス競技大会熊本県予選会 兼九州ジュニアテニス選手権大会熊本県予選会」で、本校は次のような成績を収めました。

18歳以下男女シングルス

- 3位 甲斐くん(2F4 西合志南中)
- 8位 星野くん(3F5 飽田中)
- ベスト16 池原くん(3JS1 富合中)
- ベスト32 角田くん(3F1 北部中)
- ベスト32 松岡さん(2F2 託麻中)

18歳以下男女ダブルス

- ベスト16 星野くん(3F5 飽田中)・角田くん(3F1 北部中)
- ベスト16 甲斐くん(2F4 西合志南中)・池原くん(3JS1 富合中)
- ベスト32 中村くん(3F5 飽田中)・尾形くん(3F5 長嶺中)
- ベスト32 松岡さん(2F2 託麻中)・片平さん(2F3 託麻中)

春休みを返上して毎日練習を重ねてきた応援団リーダーの練習を、4月6日に取材してきました。練習を始めた当初は、演舞を覚えるのに苦労していたリーダーも、本番を意識して時間を計りながらの練習までになつていました。4月29日の体

応援団リーダー練習

3月14日から29日まで、4年生18名がニュージーランドへ語学研修に出掛けました。14日は、福岡空港からシンガポール経由でオークランドへ向かいました。到着後は、各人のホームステイ先でホストファミリーと対面しました。翌日から、ニュージーランドの生活・文化・教育制度・食生活などについて学び、現地の生徒との交流や授業参加・老人ホーム慰問・市内見学等のスケジュールをこなし

海外語学研修

3月14日から29日まで、4年生18名がニュージーランドへ語学研修に出掛けました。14日は、福岡空港からシンガポール経由でオークランドへ向かいました。到着後は、各人のホームステイ先でホストファミリーと対面しました。翌日から、ニュージーランドの生活・文化・教育制度・食生活などについて学び、現地の生徒との交流や授業参加・老人ホーム慰問・市内見学等のスケジュールをこなし



応援団リーダーの練習風景

育大会本番には、力強い演舞を披露してくれるものと思えます。

27日の夜には、サヨナラパーティーが開かれ、10日余りお世話になったホストファミリーとの別れを惜しみ、29日に帰国しました。生徒は研修前に、現地について調べ、英会話の勉強をして研修に臨みました。現地では英語によるコミュニケーションにも次第に慣れ、意思疎通もスムーズに行えるようになりました。事前の準備が役立ったようです。海外での見聞は、今後の生活に大いにプラスになることと思えます。

天国と地獄の違いについて

生徒指導部より

私たち自分の手は肘が曲がりません。しかし天国の住人たちはみんな美味しそうに料理を食べています。そうです。天国の人は自分が取った食べ物を隣の人に食べさせてあげていたのです。天国の住人たちは美味しい料理をお腹一杯食べる事ができ、幸せに暮らしていました。実は天国も地獄も実は同じ場所。ただ違うのは、思いやりや与える心があるかないか。これが天国か地獄かの分かれ道です。クラス内や部活内・自転車道道を走っているときなど自分の身近なところに当てはめてみて下さい。地獄は、一瞬で天国に変わります。文徳学園もみんな思いやりのある天国にしていきましょう。

次の文は「ちよつとい話」からの紹介話です。天国と地獄の両方に行った事がある人のお話。地獄には、綺麗な花が咲き、水が流れ、そこは美しい場所でしたが、地獄には亡者たちがいました。食事の時、テーブルの上には沢山の美味しい料理が運ばれてきました。よく見ると地獄の亡者たちの手は肘が曲がりません。いよいよ食事の開始です。亡者たちは我先にと食べ物をつまみ、自分の口元へ運ぼうとしますが肘が曲

がらないので、口に放り込みますがなかなか上手く食べられません。地獄の亡者たちは一口も食べられないで食事の時間が終わりました。よく見ると地獄の亡者たちはガリガリに痩せていました。次に天国に行ってみました。天国も地獄と同じで、そこも美しいところでした。天国でも食事の時間です。地獄と同じように沢山の美味しい料理が運ばれてきました。もちろん天国の人



ニュージーランド語学研修

緊急連絡QRコード



http://kinkyu.buntoku-h.ed.jp/



ソフトテニス八代大会1・2・3位メンバー

生 — 奉仕精神を旺盛にする
活 — 人の立場を深く理解する
信 — 物を大切に
条 — 礼儀作法を実践する

文徳点描

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市西区池田 4-22-2 文徳高等学校
Tel 096-354-6416 FAX 096-359-2373
文徳学園通信 入試広報部
2017年4月20日発行 第366号

今日から始める

進路指導部より(進学編)

昨年は新体育館が、今年の3月には実習棟が完成したことで、充実した学習環境が整いました。更に、4月初めには、定員360名をはるかに超える433名もの新入生を迎え、今年の春は昨年以上に活気づいています。

今年の入試では、東京大学文芸部現役1名、国立大学医学部医学科に現浪合わせて3名の合格をはじめ、数多くの難関大学に合格者が出ました。来年はこれ以上の結果が出るよう進路指導部としても、生徒達を指導してまいりますので、保護者の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



硬式テニスヨネックス杯
優勝の甲斐君

新一年生は、これから始まる高校生活に期待が膨らむ一方で、不安や戸惑いを感じることも多いかと思いますが、その気持ちに添えてくれる仲間、先輩、先生方が沢山待っています。勉強に部活動にと大いに励み目標に向けて有意義な3年間を過ごして下さい。

2年生は、普通科は文理に、理工科は専門課程に分かれた授業展開が行われます。自分の得意教科を伸ばし、更にはコミュニケーション能力を身につけ、社会で必要とされるグローバルな人材となる為に、英語力にも磨きをかけて欲しいと思います。

高校は中学校と違い義務教育ではありませんので、成績や出席日数によって進級が左右されます。時間通りに登校し、授業を受け、帰ってからは、その日に習ったことを復習し、次の日に習うことの予習をすれば、そんなに大変な事はありません。しかし、試験前にまとめて勉強しようとする、高校は中学校と違い教科数や教科書の量が、多く内容も深くなっていますので、点数が取りにくいのが現状です。

3年生は、高校生活の集大成の年となります。目の前の目標(就職、進学)に向け、いろいろな活動と両立させながら勉強に取り組みなければならぬ大きな多々あるかもしれません。しかし、自身をよく理解していくことで、これから始まる高校生活の中で、多くの新しい壁にぶつかって、心が負けないようになれることが多々あるかもしれません。しかし、

崇城大学通信 No.49

地球温暖化を救う次世代照明“有機EL”の開発
～自然で優しく、薄くて曲がる未来の明かり～



工学部 ナノサイエンス学科
八田 泰三 教授

10億分の1というナノサイズでの研究をしています。近年は、照明に画期的な革新を起こし地球温暖化に大きく貢献することが期待されている次世代光源“有機EL”の研究に注力しています。現在家庭でも省エネルギー化を図るために、白熱電球や蛍光灯をエネルギー効率の高いLED照明に置き換える傾向がありますが、LEDに比べ有機ELはコストが高いため普及が加速しません。有機ELデバイス、一般的には高価な真空蒸着装置を使用し何層も重ねる多層構造となっていますが、私の研究室では重ねる層を画期的に減らすことに成功しました。最小では1層を塗布するだけで、高価な真空蒸着装置を使用しません。そのためデバイスを薄くでき、曲げることも可能になるだけでなくコストも大幅に削減可能です。照明機器の省エネルギー化に貢献し、地球環境の温暖化抑制につなげることができるのです。また有機ELの光は自然光に近く、植物工場や診察用などへの応用も期待されています。現在、研究実験を繰り返し企業と協力しながら実用化を目指しています！

可能性を信じて努力する

進路指導部より(就職編)

事な時期を向かえています。就職を考えている生徒は、9月中旬から入社試験、進学を考えている生徒は、7月中旬から受験が始まります。自分の進路に向けた勉強に今すぐ取り組みましょう。



市内大会2位の空手道部

これからは、状況の変化に対応し早目早目の準備が必要とされます。進路に関して相談があれし、生徒だけでなく保護者の方もお気軽に進路指導室までお越し下さい。お待ちしております。

ご家庭より

2年普通科

始業式の前日、娘からラインでメッセージが届きました。1年間お弁当を作った事のお礼と、勉強頑張るねという事で、とても嬉しかったです。食べる事が大好きな娘なので、夕食の時間を楽しく過ごせるよう、私もお弁当作りを頑張ろうと思います。

3年普通科

娘も早いもので3年生になりました。4年前に文徳高校を卒業した兄も、社会人1年生となり、先日東京へと送り出しました。この兄も、高校3年生となった時に急な進路変更で、ずいぶん心配しましたが、大学ではしっかりと国家資格を取得し、第一希望の企業に就職することができました。

2年理工科



ルーデンステニス大会
3位の池原君

「お母さんのが載ったよ。たいた文章でもないのに」「誰も出す人がおらんとたい」。息子と父親の会話です。そういえば、同じクラスの母親さんが、「子供が点描に載るのを嫌がって、先生に渡さない」とおっしゃっていた事を思い出しました。しかし、掲載された時は何だか褒められたような、賞状をもらったような、とても嬉しい気分になります。それぞれの家庭の様子も

以上実験し、ついに成功した」とたたえています。若さには無限の可能性がありますが、また、文徳高校にはこれまで幅広い分野で逸材を輩出してきた校風があります。恵まれた環境の中で、君の無限の可能性を信じ、誰にでもできる小さなことを疎かにせず、誰にも負けないぐらい一生懸命努力することを大切にして下さい。文徳高校は頑張る君を応援していきます。

3年理工科

早いもので、2学年も終わりました。春休みに参加した。20日からの合宿に参加し、今日帰宅しました。帰ってきた息子は、すっかりしたというか、何かをひとつ越えたような顔をしていました。

自分から合宿に参加したいと言いました。何か思うことがあったのでしょうか。他のクラスの子どもたちからも、やる気と元気をもらい、先生方からも熱い心をいただき、またひとつ大きくなったような気がしています。いよいよ3年生です。さらに目標に向かって頑張ってくださいと思います。

合宿に参加させていただき、ありがとうございました。先生方のご支援には、ただただ感謝しています。



テニス国体予選で活躍した硬式テニス部

新聞投稿欄掲載者

- 【3月】
能見くん(3T2 白川中 3/25 熊日)
酒井くん(3T2 北部中 3/29 毎日)
小池くん(3月 F 卒・京陵中 3/30 朝日)
 - 【4月】
上田さん(3月 T 卒・小川中 4/7 熊日)
瓜生くん(3T3 飽田中 4/3 朝日)
- ※本校国語科の平川教諭が、生徒の作文力や思考力等を高めるために、39年前から新聞の投稿欄への投稿を指導しています。現在まで延べ1845名の生徒が新聞に掲載されています。このコーナーでは1ヶ月間で掲載されて生徒を紹介しています。

